奈良西ロータリークラブ便り 38

活気ある園児と共に

社会奉仕事業

奈良西ロータリークラブ会長
有馬　康明さん（68）

社会奉仕事業として、クラブのメンバー10人で奈良市の西大寺幼稚園を訪問し、節分の豆まき行事に参加した。併せて、砂場用遊具セットとドッジボール、カラフルボール、柔らかまりつきを寄贈した。

当日は寒波の影響で朝から寒さが厳しかったが、園児の熱気で吹き飛んだ気分になった。園庭で「鬼は外、福は内」と豆をまき、厄災の象徴である鬼を追い払った。

また室内では、奈良西署の防犯教室が開かれ、防犯対策を人形劇で教わった。その後、子供が自分の身を守る約束事を分かりやすく伝える、「いかのおすし一人前」と呼ばれるダンスをした。「いかない、知らない人の車にのらない、おおごえを出す、すぐ逃げる、しらせる、一人で遊ばない、でかける前には家の人に言っていく」とのフレーズに合わせ、園児と楽しく踊った。

帰る際に園児の顔を見ると、すごく生き生きした表情をしていたのが印象的だった。本当に素晴らしい笑顔だった。

＝毎月第3月曜日掲載＝

クラブのメンバーが鬼にふんして参加した節分行事
＝1月31日、奈良市西大寺芝町の西大寺幼稚園